後なしの木

夢と笑顔と「ありがとう」が ■ あふれる 長幡小学校

> 令和6年 2月15日 第 21 号

上里の子供たちを育てる合言葉:あいさつ、返事、靴そろえ、集中した清掃(膝つき清掃)

【校長賞】提出された冊数:254冊 1冊以上提出した児童数:81名 2月9日現在

大切な命を守る

1月24日(水)、不審者が校舎内に侵入したこと を想定した避難訓練を行いました。

本庄警察署の方に不審者となっていただき、学校職員数名が刺又等を使って、警察官が駆け付けるまで対処する訓練を行いました。

子供たちが不審者と遭遇するのは、下校時や放課後に遊びに行く時の、一人になる場面が多いようです。 不審者に声を掛けられたことを想定した訓練も併せて行いました。



不審者から大声を出して逃げろ!

枝を剪定して

1月29日(月)、梨栽培応援団の協力のもと、5年生が学校を代表して、梨の枝の剪定を行いました。(右の写真) 慣れない道具(鋏・鋸)に苦戦しながらも、たくさんの枝を剪定することができました。来年度、また美味しい梨がたくさん実ってくれるといいですね。





演奏を間近で!

1月26日(金)、6年生を対象に「アウトリーチョンサート」が開催されました。高嶋ちさ子12人のヴァイオリニストの元メンバーである松本 蘭さんの奏でるヴァイオリンの音色をすぐ近くで(本校の音楽室)味わうことができました。(右の写真)

『6つふれあい体験活動』の「本物」と「人」に ふれる貴重な時間だったと思います。



人権教育研修から〜いのちを大切にする心〜

2月1日(木)、ワープ上里を会場に上里町全教職員を対象とした人権教育研修会が開催されました。特定非営利活動法人いのちをバトンタッチする会 代表 鈴木 中人 様を講師に招聘し、『いのちの授業~いのちを大切にする心を育む』と題して講演をお願いしました。



<以下、いのちをバトンタッチする会ホームページより>

私は、元々は地元の会社に勤めるサラリーマンでした。社内結婚した妻と2人の子供、どこにでもいる普通の家族として暮らしていました。

突然、人生のまさかが襲いました。長女・景子 が小児がんを発病したのです。景子3歳、私は3 4歳でした。

人生の当り前が崩れました。子供は成長する存

在から、死ぬかもしれない存在に。一緒に暮らす家族はバラバラに。

働き盛りの仕事は、闘病と育児のやり繰りの毎日に。景子は、約3年間闘病して亡くなりました。 必死の祈りも叶わずに・・・。いのち、死ぬ、生きる、家族、働く、良き医療、幸せ、運命とは何 だろうか。苦悩と涙の中で、何回も何回もそう思いました。10年後、何のあてもなく会社を早期 退職して「いのちの授業」を始めました。

3
月
の
主
な
行
事
等

日	曜	行 事 等	日	曜	行 事 等
1	金	6年生を送る会 感謝の会 学校運営協議会	16	土	
2	土		17	日	
3	日		18	月	5時間 ふれあいデー 卒業式予行
4	月	5 時間 通学班編成 一斉下校	19	火	4 時間
5	火		20	水	春分の日
6	水	なかよしタイム	21	木	特日4時間 式場準備(5年)6年修了式
7	木		22	金	卒業式 ※1~3年臨時休業日
8	金	委員会	23	土	
9	土		24	田	
10	田	地域ぐるみ協議会	25	月	4時間 給食最終日 ※6年臨時休業日
11	月		26	火	特日3時間 修了式 一斉下校 ※6年臨時休業日
12	火		27	水	学年末休業日
13	水	5 時間	28	*	学年末休業日
14	木	5 時間	29	金	学年末休業日
15	金	5 時間	30	土	学年末休業日
			31	日	学年末休業日